



2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年10月24日

上場会社名 ネットワンシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7518 URL <https://www.netone.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 荒井 透
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 勝村 忠雄 TEL 03-6256-0615
 四半期報告書提出予定日 2019年11月7日 配当支払開始予定日 2019年11月15日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	88,723	10.1	7,096	43.8	7,313	45.0	5,055	52.7
2019年3月期第2四半期	80,598	14.0	4,935	113.6	5,043	112.8	3,309	110.8

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 4,978百万円 (38.3%) 2019年3月期第2四半期 3,599百万円 (110.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	59.68	59.55
2019年3月期第2四半期	39.10	39.00

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	124,275	70,358	56.4	826.79
2019年3月期	125,498	66,858	53.1	787.69

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 70,044百万円 2019年3月期 66,694百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	17.00	—	20.00	37.00
2020年3月期	—	21.00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	21.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	187,500	3.1	15,000	15.3	15,000	13.1	10,200	14.4	120.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期2Q	86,000,000株	2019年3月期	86,000,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	1,281,556株	2019年3月期	1,328,696株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期2Q	84,702,413株	2019年3月期2Q	84,646,593株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(その他注記情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①市場別の受注高・売上高・受注残高

当第2四半期連結累計期間においては、前年第1四半期に受注した大型案件が剥落したものの、引き続きセキュリティ対策及びクラウド基盤ビジネスが堅調に進捗し、受注高は1,004億88百万円（前年同四半期比0.0%減）となりました。売上高は、当第3四半期に予定していた中央省庁の複数案件（合計約60億円）の売上が前倒しとなったこともあり、887億23百万円（前年同四半期比10.1%増）となりました。受注残高は、874億94百万円（前年同四半期比1.7%減）となりました。

市場別の内訳としては、エンタープライズ（ENT）市場では、セキュリティ対策、クラウド基盤、働き方改革、及び、中期事業計画で注力市場としているスマートファクトリーのビジネスが堅調に推移し、受注高が277億29百万円（前年同四半期比15.4%増）、売上高が240億33百万円（前年同四半期比2.9%増）、受注残高が253億10百万円（前年同四半期比9.1%増）となりました。

通信事業者（SP）市場では、サービス基盤ビジネスを中心として堅調に推移し、受注高が149億60百万円（前年同四半期比13.1%増）、売上高が166億68百万円（前年同四半期比2.6%増）、受注残高が125億34百万円（前年同四半期比10.1%増）となりました。

パブリック（PUB）市場では、注力市場のヘルスケアや教育を含め、セキュリティ対策やクラウド基盤ビジネスが堅調に推移するとともに、中央省庁の複数案件の売上が前倒しとなり、受注高が394億5百万円（前年同四半期比16.0%減）、売上高が321億77百万円（前年同四半期比29.3%増）、受注残高が390億71百万円（前年同四半期比18.1%減）となりました。

パートナー事業（ネットワークパートナーズ株式会社）では、主要パートナー向けのビジネスが堅調に推移し、受注高が179億24百万円（前年同四半期比11.1%増）、売上高が153億86百万円（前年同四半期比3.2%減）、受注残高が104億69百万円（前年同四半期比58.8%増）となりました。

その他では、受注高が4億68百万円、売上高が4億58百万円、受注残高が1億8百万円となりました。

②商品群別の受注高・売上高・受注残高

商品群別の内訳としては、機器商品群では、受注高が615億91百万円（前年同四半期比0.9%減）、売上高が528億25百万円（前年同四半期比11.5%増）、受注残高が269億50百万円（前年同四半期比15.8%減）となりました。

サービス商品群では、受注高が388億97百万円（前年同四半期比1.5%増）、売上高が358億98百万円（前年同四半期比8.1%増）、受注残高が605億43百万円（前年同四半期比6.2%増）となりました。

「統合サービス事業」が拡大し、サービス比率が受注高・受注残高において増加しました。売上高については、中央省庁の機器中心の複数案件が前倒しとなり、サービス比率が低下しました。

③損益の状況

期初の上半期公表値に対して、売上高は増加し、売上総利益率はほぼ同水準で推移したことにより、売上総利益は227億47百万円と、期初の上半期公表値に対する達成率（以下、公表値達成率）が108.3%となりました。

そして、生産性改善に努めることで販売費及び一般管理費が156億51百万円となった結果、営業利益は70億96百万円（公表値達成率136.5%）、経常利益は73億13百万円（公表値達成率140.6%）、親会社株主に帰属する四半期純利益は50億55百万円（公表値達成率144.4%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は1,242億75百万円となり、前連結会計年度末に比べて12億23百万円の減少(1.0%減)となりました。

資産の内訳は、流動資産が1,136億24百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億14百万円増加(0.2%増)しました。これは主に、たな卸資産が合計で51億69百万円、現金及び預金が41億10百万円増加し、一方で、受取手形及び売掛金が60億円、有価証券が19億99百万円減少したことによるものです。また、固定資産は106億50百万円となり、前連結会計年度末に比べて14億37百万円の減少(11.9%減)となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は539億17百万円となり、前連結会計年度末に比べて47億22百万円の減少(8.1%減)となりました。これは主に、前受金が43億70百万円増加し、一方で、買掛金が40億85百万円、未払法人税等が19億92百万円、賞与引当金が18億2百万円減少したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は703億58百万円となり、前連結会計年度末に比べて34億99百万円の増加(5.2%増)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益50億55百万円の計上と、配当金の支払い16億93百万円により利益剰余金が33億58百万円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間においては、たな卸資産の増加や税金等調整前四半期純利益の計上、売上債権の減少等により、営業活動によるキャッシュ・フローは49億33百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローについては、営業用固定資産の取得等により5億95百万円の支出となり、また、財務活動によるキャッシュ・フローについては、配当金の支払い等により24億38百万円の支出となりました。その結果、現金及び現金同等物は21億10百万円増加し、四半期末残高は274億16百万円となりました。

なお、前年同四半期との比較は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による収入は49億33百万円となり、前年同四半期に比べて83億84百万円の収入増となりました。これは主に、たな卸資産の増加による支出が61億44百万円減少、税金等調整前四半期純利益の計上による収入が24億36百万円増加、売上債権の減少による収入が15億26百万円増加し、一方で、仕入債務の減少による支出が24億61百万円増加したことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による支出は5億95百万円となり、前年同四半期に比べて84百万円の支出減となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による支出は24億38百万円となり、前年同四半期に比べて6億69百万円の支出増となりました。これは主に、配当金の支払いによる支出が4億22百万円、リース債務の返済による支出が2億46百万円、それぞれ増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想については、2019年4月25日の「2019年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,305	27,416
受取手形及び売掛金	43,464	37,463
リース投資資産	8,723	8,687
有価証券	1,999	—
商品	3,385	3,137
未着商品	416	420
未成工事支出金	10,461	15,879
貯蔵品	23	20
前払費用	13,109	14,670
その他	8,520	5,932
貸倒引当金	△1	△2
流動資産合計	113,410	113,624
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	4,143	3,749
その他	1,097	1,134
有形固定資産合計	5,240	4,884
無形固定資産		
のれん	—	96
その他	1,434	1,466
無形固定資産合計	1,434	1,563
投資その他の資産		
投資有価証券	730	256
繰延税金資産	2,690	1,986
その他	1,991	1,984
貸倒引当金	—	△25
投資その他の資産合計	5,412	4,203
固定資産合計	12,087	10,650
資産合計	125,498	124,275

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	18,791	14,705
リース債務	4,051	4,248
未払金	1,919	1,541
未払法人税等	3,839	1,846
前受金	15,015	19,386
資産除去債務	19	—
賞与引当金	3,969	2,167
役員賞与引当金	134	55
その他	2,106	1,059
流動負債合計	49,846	45,010
固定負債		
リース債務	8,391	8,254
資産除去債務	396	611
その他	5	41
固定負債合計	8,793	8,906
負債合計	58,640	53,917
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,475	19,503
利益剰余金	35,921	39,279
自己株式	△1,044	△1,007
株主資本合計	66,631	70,054
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1	△0
繰延ヘッジ損益	61	△9
為替換算調整勘定	—	△0
その他の包括利益累計額合計	62	△10
新株予約権	163	180
非支配株主持分	—	133
純資産合計	66,858	70,358
負債純資産合計	125,498	124,275

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	80,598	88,723
売上原価	60,416	65,975
売上総利益	20,181	22,747
販売費及び一般管理費	15,246	15,651
営業利益	4,935	7,096
営業外収益		
受取利息	0	0
為替差益	—	13
関係会社業務受託収入	39	102
販売報奨金	68	31
団体保険配当金	64	69
その他	19	36
営業外収益合計	191	253
営業外費用		
支払利息	28	25
為替差損	49	—
その他	6	11
営業外費用合計	84	36
経常利益	5,043	7,313
特別損失		
固定資産除却損	13	2
関係会社株式評価損	155	—
特別損失合計	168	2
税金等調整前四半期純利益	4,874	7,311
法人税、住民税及び事業税	1,488	1,506
法人税等調整額	77	752
法人税等合計	1,565	2,258
四半期純利益	3,309	5,052
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	—	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,309	5,055

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益	3,309	5,052
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2	△2
繰延ヘッジ損益	287	△71
為替換算調整勘定	—	△0
その他の包括利益合計	289	△73
四半期包括利益	3,599	4,978
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,599	4,981
非支配株主に係る四半期包括利益	—	△3

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,874	7,311
減価償却費	1,298	1,401
のれん償却額	10	68
株式報酬費用	30	43
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△43	△1,844
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△35	△79
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
受取利息及び受取配当金	△0	△1
支払利息	28	25
関係会社株式評価損	155	—
固定資産除却損	13	2
売上債権の増減額 (△は増加)	9,537	11,064
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△11,301	△5,156
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△3,547	1,506
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,071	△4,533
未払又は未収消費税等の増減額	△1,235	△600
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	48	△920
その他	△190	△629
小計	△2,429	7,656
利息及び配当金の受取額	0	1
利息の支払額	△28	△25
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△1,174	△3,448
その他	181	749
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,450	4,933
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△258	△410
無形固定資産の取得による支出	△244	△239
投資有価証券の取得による支出	△110	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	12
貸付けによる支出	△4	△3
貸付金の回収による収入	5	3
その他	△67	43
投資活動によるキャッシュ・フロー	△679	△595
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,267	△1,689
リース債務の返済による支出	△501	△747
その他	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,768	△2,438
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	0
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△5,898	1,901
現金及び現金同等物の期首残高	23,953	25,305
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	209
現金及び現金同等物の四半期末残高	18,054	27,416

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	23,367	16,245	24,883	15,898	80,394	204	80,598	-	80,598
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	0	-	-	0	0	112	112	△112	-
計	23,367	16,245	24,883	15,898	80,394	316	80,711	△112	80,598
セグメント利益	972	1,865	982	1,293	5,114	132	5,246	△310	4,935

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。

2. セグメント利益(営業利益)の調整額△310百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等△310百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	24,033	16,668	32,177	15,386	88,265	458	88,723	-	88,723
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	3	1	3	1	9	6	16	△16	-
計	24,037	16,669	32,180	15,387	88,275	464	88,740	△16	88,723
セグメント利益 又は損失(△)	2,353	1,413	2,281	1,524	7,572	△29	7,542	△445	7,096

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、グローバル事業等を含んでおります。

2. セグメント利益(営業利益)の調整額△445百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用等△445百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

(その他注記情報)
 (四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
給与手当	5,336百万円	5,400百万円
賞与引当金繰入額	2,325	1,770
役員賞与引当金繰入額	63	55
退職給付費用	324	327
賃借料	1,361	1,522
減価償却費	621	687
のれん償却額	10	68